

プロフィール

PROFIL

実験住宅

CASE STUDY
HOUSE

住 宅

HOUSE

建 築

ARCHITECTURE

日本工業大学

NIPPON
INSTITUTE OF
TECHNOLOGY

ギャラリー

GALLERY

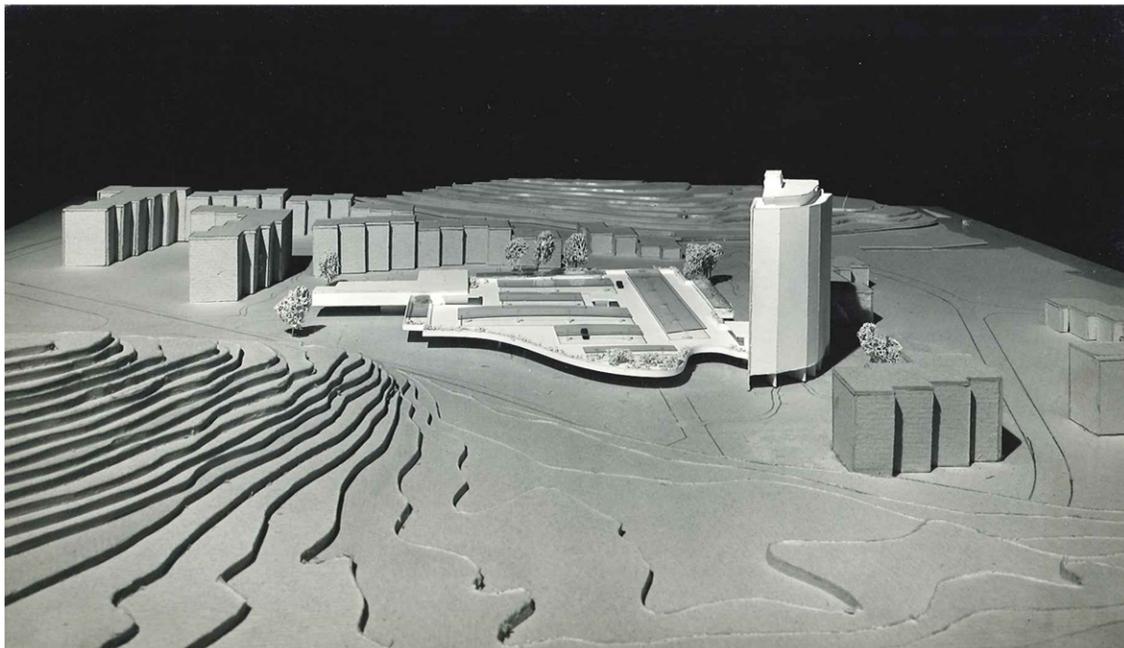
MASAYUKI MURAGUCHI ARCHITECT / SPACE CONCEPT

建築家 村口 昌之 / スペースコンセプト

*Shopping Center with apartment block
(A. Roth) (A. Aalto)*

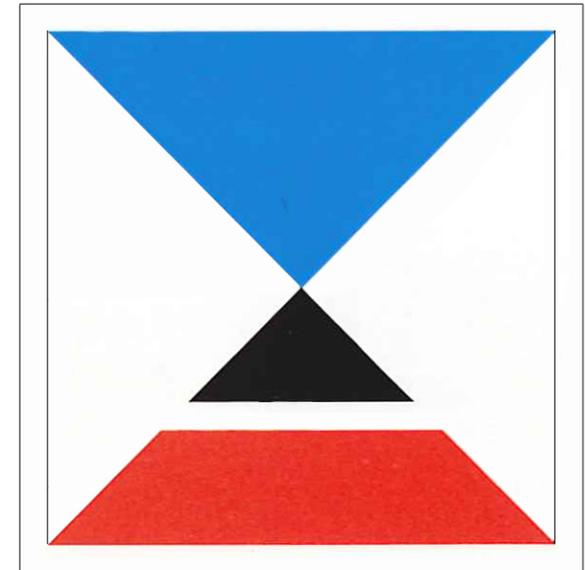
from the South

Model by M. Muraguchi



"Schönbühl" in Luzern Switzerland

ALFRED ROTH & ALVAR AALTO



FRÖHLICH & LUSTIG (喜んで楽しく)

この絵はチューリッヒでお世話になった建築家 PROF. ALFRED ROTH の作品です。先生は LE CORBUSIER の弟子としても有名で世界中に建築の設計をされました。先生の著書“回想のパイオニア”のなかに若い頃モンドリアンの絵画に魅せられ、画家に手紙を書いて入手、生涯大切にしておられることが書いてあります。私も先生の描かれた絵の一点をお願いしたところ、自宅のたくさんの絵の中から、寝室の枕元にかけてあったこの絵を選び快よくサインした上、絵にかるくキスをして下さいました。“喜んで楽しく”の意味だとの事で、スペースコンセプトにかけてあります。(SIZE: 450×450)

師匠

MEISTERS

[環境]



PROF. ALFRED ROTH
ARCHITECT SIA

SWITZERLAND



アルフレッド・ロート

スイス、チューリッヒ
スイス連邦工科大学教授
建築家

[秩序]



PROF. PAUL SCHNEIDER
ESLEBEN
ARCHITEKT BDA

GERMANY



パウエル・シュナイダー・エスレーベン

ドイツ連邦共和国、デュッセルドルフ
ハンブルグ造型大学教授
建築家

[間]



PROF. KIYOSHI SEIKE
ARCHITECT

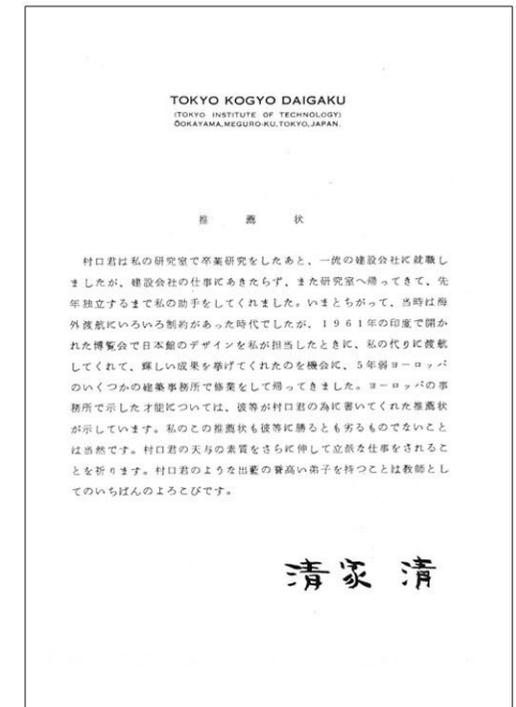
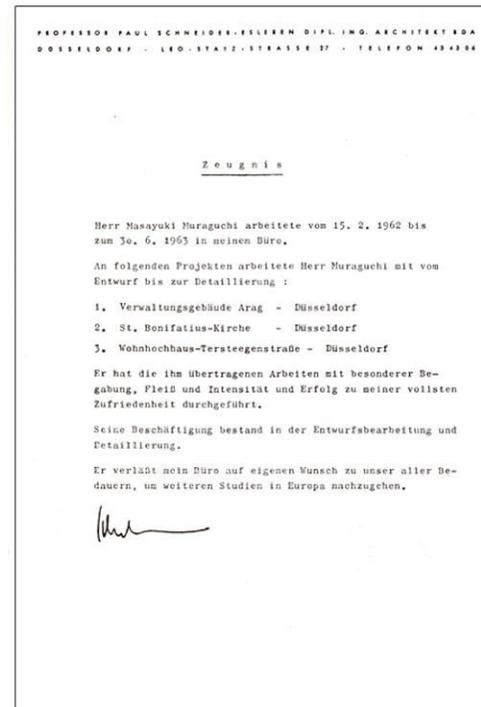
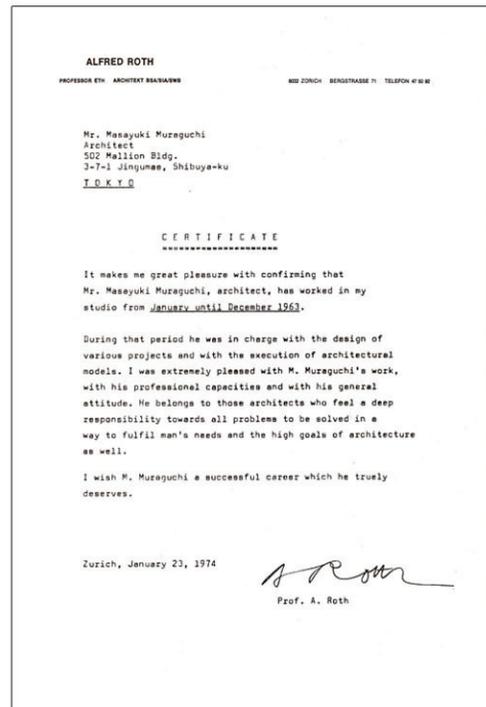
JAPAN



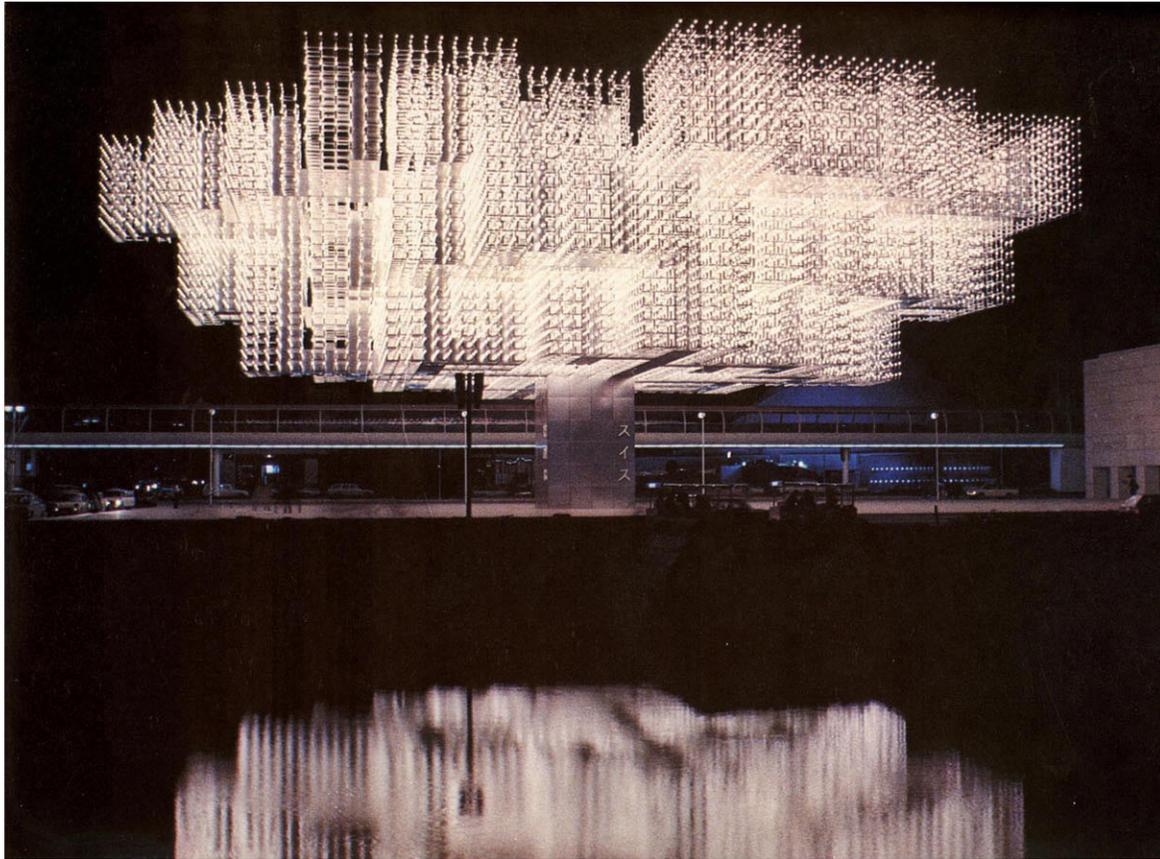
清家 清

東京芸術大学名誉教授
東京工業大学名誉教授
日本工業大学客員教授
工学博士・建築家

若い時に東京工業大学の建築家
清家清先生のお勧めで、ヨーロ
ッパで建築武者修行をしました。
ドイツの建築家シュナイダー・
エスレーベン先生から「秩序」、
スイスの建築家アルフレッド・
ロート先生から「環境」の大切
さを教えられました。
清家清先生の教えて下さった
「間」と、「秩序」、「環境」を
設計の基本としております。



清家 清



Paul Leber Charlotte Schmidt Willi Walter

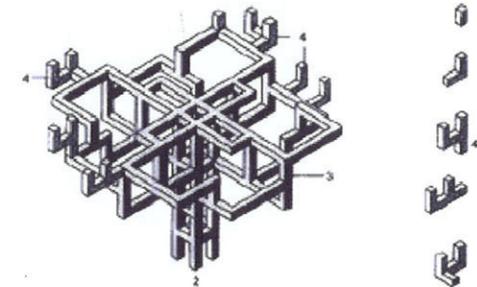
Architect : Willi Walter

Graffic Designer : Charlotte Schmidt
: Paul Leber

Structural Engineer : Alexander Moser

Co-architect : Prof.Kiyoshi Seike
: Masayuki Muraguchi

Co-Engineer : Dr.Makoto Hattori



感謝

1970年のスイスパヴィリオンの仕事为契机に建築設計事務所を開業いたしました。多くのクライアントのお手伝いをして、施工会社の方々が尽力して下さいました。海外建築家と協働も楽しい仕事で、事務所のスタッフも良く働いてくれています。日本工業大学では大川理事長先生に御指導を頂き、環境教育の発信拠点としてのキャンパス建築の仕事させて頂きました。「間」、「秩序」と「環境」の基本を守り、建築家としての社会的責任を果たしてまいります。よろしくお願い申し上げます。

It was a big pleasure that we could work for the Swiss Pavillion EXPO70', the starting point of our office.



スペースコンセプト=空間のころ

■ 建築家 村口昌之

- 1959 東京工業大学建築学科卒業
- 1960 東京工業大学清家研究室
- 1962 ドイツ PROF.PAUL SCHNEIDER ESLEBEN 建築設計事務所
- 1964 スイス連邦工科大学 PROF.ALFREDROTH 建築設計事務所
- 1965 東京工業大学清家研究室 デザインシステム取締役
- 1970 スペースコンセプト設立 代表
- 1965～1965 YMCA デザイン研究所建築学科非常勤講師
- 1970～1976 工学院大学建築学科非常勤講師
- 1988～2005 日本工業大学建築学科教授
日本工業大学名誉教授

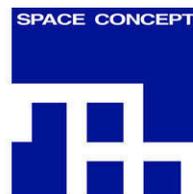
1級建築士 大臣登録 第58979号
日本建築家協会登録建築家設計専攻建築士

■ Masayuki Muraguchi. Architect

- 1959 Tokyo Institute of Technology B.E in Architecture
- 1960 Tokyo Institute of Technology Seminar of Prof. Kiyoshi Seike
- 1962 Germany Buro Architekt. Prof.. PAUL SCHNEIDER ESLEBEN
- 1964 Switzerland Eidgenossische Technische Hochschule
Office Architect Prof.. ALFREDROTH
- 1965 Tokyo Institute of Technology Seminar of Prof. Kiyoshi Seike
- 1965～1970 YMCA Design Research Institute Lecturer
Established SPACE CONCEPT
- 1970～1976 KOGAKU INDAIGAKU Dept of Architecture Lecturer
- 1988～2005 NIPPON INSTITUTE OF TECHNOLOGY
Prof. Department of Architecture
Prof. Emeritus NIPPON INSTITUTE OF TECHNOLOGY



建 築 設 計
 構 造 設 計
 設 備 設 計
 メンテナンス



ARCHITECTURE
 STRUCTURE
 EQUIPMENT
 MAINTENANCE

■ スペースコンセプト

1級建築士事務所 東京都知事登録 第21456号
 住所：〒171-0051 東京都豊島区长崎4丁目27-14
 TEL:(03)5917-3318・FAX:(03)5917-3319

■ SPACE CONCEPT

MASAYUKI MURAGUCHI & ASSOS.ARCHITECTS & ENGINEERS
 address : Post. 171-0051 4-27-14 Nagasaki toshima-ku Tokyo Japan
 e-mail : sconcept@mx1.alpha-web.ne.jp <http://www.space-concept.com>

IMAGINATION

予算
経済性
敷地条件
気候条件
地質・地盤
環境問題
コミュニティー
日照問題
採光・通風
近隣問題
法規
安全性
耐震性・耐久性
省エネルギー・省資源
ソーラーシステム
機能性
アメニティー
居住性
ライフスタイル
規模
動線
家族構成
プライバシー
断熱性能
遮音性能
ディテール
弱電・強電設備
冷暖房・空調設備
給排水・衛生設備
情報器械・CATV
材料・施工技術
増改築・将来性
メンテナンス
アフターケア
ツーバイフォー
プレファブリケーション
消防・避難
耐火性
防犯・防犯システム
外構・造園
資産価値

■企画・調査

1. 企画打合せ
2. 各種調査の実地
3. 報告書の作成

■基本設計

1. 基本設計の立案
2. 基本設計図の立案（建築・構造・設備）
3. 概要仕様書の作成
4. 概算見積書の作成

■実地設計

1. 実地設計図の作成（建築・構造・設備）
2. 仕様書の作成
3. 工事予算書の作成
4. 建築基準法に基づく確認申請手続きの協力
5. 公的資金借入手続きの協力
6. 施工業者の選定協力

■工事監理

1. 工事契約の協力
2. 詳細図の作成
3. 施工図の検査及び承認
4. 工事指導
5. 現場監督員の指導
6. 変更工事の処理
7. 中間及び最終支払の承認

■施工業者の選定

施工業者は、建築主の推薦による特命の場合と、建築主と設計者の推薦により何社か選び、見積を依頼して比較検討の上選定する入札の場合とがあります。

■設計監理料

建築の設計と監理の業務と報酬は、原則として国土交通省告示によります。

仮設工事
土工事
杭打・基礎工事
コンクリート工事
鉄筋工事
鉄骨工事
組構工事
ALC版工事
防水・防湿工事
木工事
屋根工事
外壁・カーテンウォール工事
金属・板金工事
飾金物工事
石・擬石工事
タイル工事
左官工事
吹付工事
木製建具工事
鋼製・アルミ建具工事
シャッター工事
建具金物工事
ガラス工事
塗装工事
内装工事
家具工事
附帯工事
外構・造園工事
エレベーター工事
給湯工事
給排水衛生設備工事
冷暖房空調設備工事
換気設備工事
強電・弱電設備工事
電話・LAN工事・セキュリティ設備工事
通信・放送設備工事
消防・避難設備工事
特殊設備工事
厨房設備工事
浄化槽設備工事
解体・営繕工事

品質

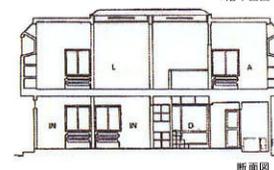
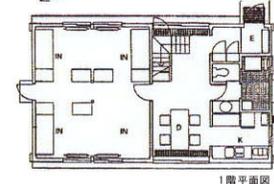
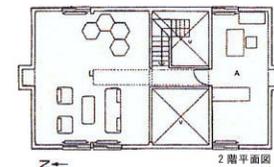
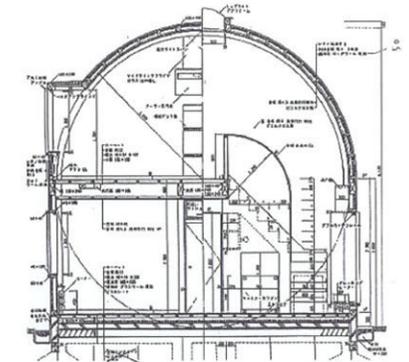
REALIZATION

工程

実験住宅 / CASE STUDY HOUSE

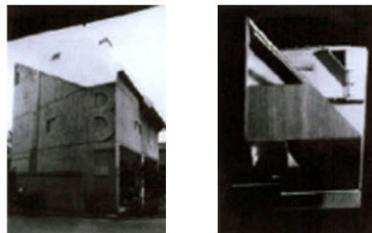
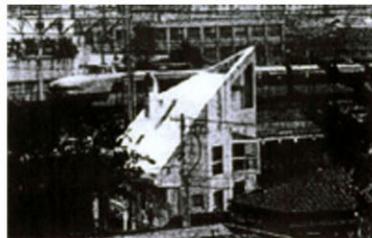
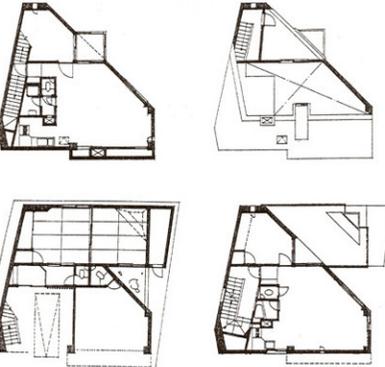
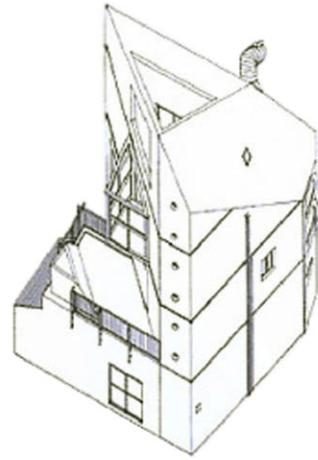
シリンダー 381 Cylinder 381

シリンダー型の空間体積は381㎡。半径3mの構造用集成材で作る木造住居です。外壁は卵の殻、モノコック構造で耐震性が強く、内部床と壁は仮設です。家具のレイアウトにより生活変化にフレキシブルに対応します。トップライトのある2階のリビングルームはジャンボジェットとほぼ同じサイズのファーストクラスです。



高円寺の家 House at Koenji

JR 中央線下り高円寺駅到着寸前の線路左側に建つ住宅。4階建 RC 造住居。建主は尺八師匠。1階和室は稽古場でありました。線路沿い騒音を葡萄型壁で防ぎ、南側に三角形のオープンスペースを設けました。葡萄型外壁の孔は尺八 (Bamboo Flute) の孔、街角壁に BF 文字のレリーフ。風向きにより回転するルーフトレターが街行く人々の目を集めています。建築後30年建物に囲まれましたが三角形オープンスペースが有効でした。

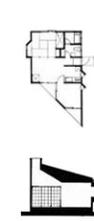


茶碗の家 Tea Cup House

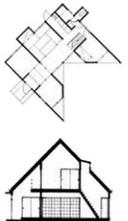
茶碗は食の、茶碗の家は生活のシンプルな容器です。木造 1-2 階建、全て同じエレメントと断面から成り、エレメントのパネル化によりプレファブ化が容易です。茶碗のように並べたり、積み重ねることができる、組合せの自由なシンプル住居。低層から中高層迄なだらかに連続的に変化するコートハウスの住区構成が可能です。



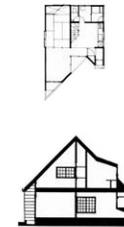
CASE STUDY 東伏見 3



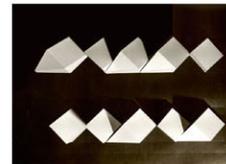
CASE STUDY 北多摩 1



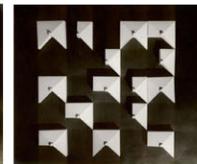
CASE STUDY 駒沢 4



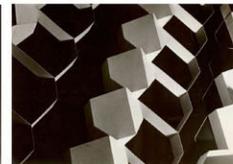
CASE STUDY 川崎 2



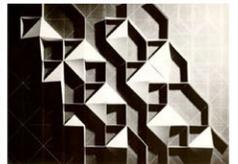
4



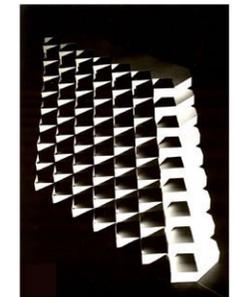
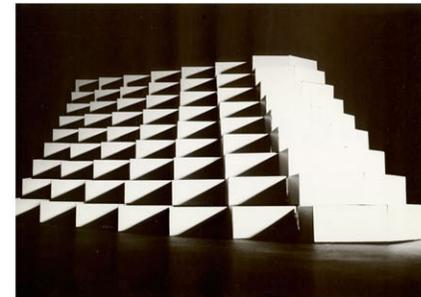
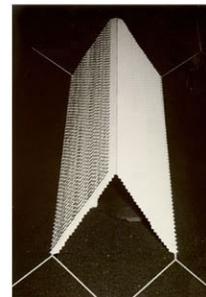
3



2

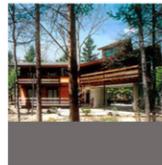


1



住宅 / SPACE CONCEPT





スマイル 住い ロングライフ



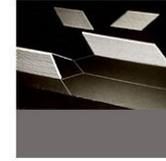


インドネシア ロンボク / INDONESIA LONBOK

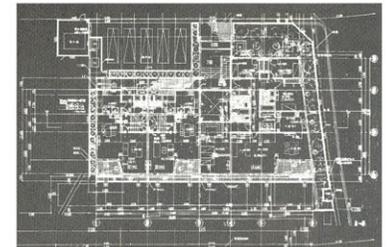


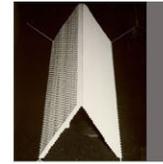
ベーシックハウスシリーズ / BASIC HOUSE SERIES

ハウジング / SPACE CONCEPT

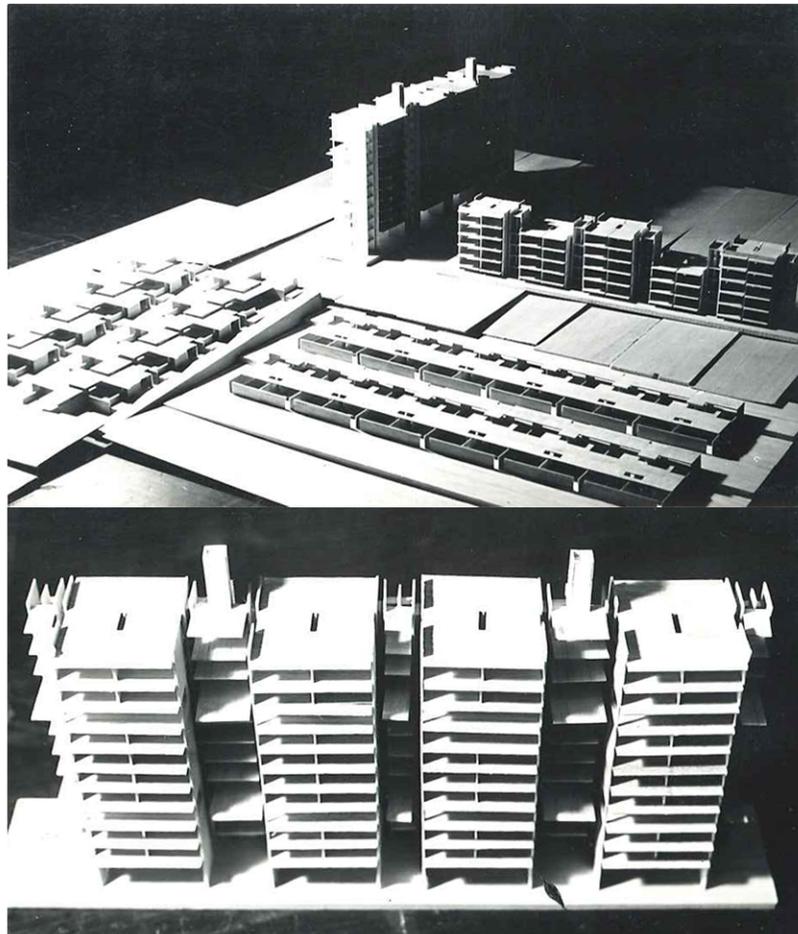


芦屋のハウジング
Housing at Ashiya
RC造3階建
メゾネット + フラットタイプの組合せ

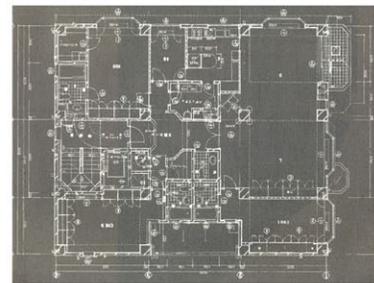




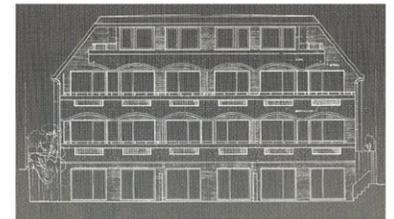
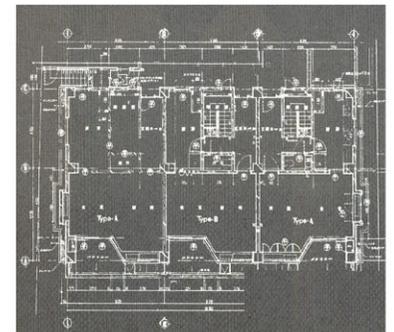
高蔵寺 プロジェクト
KOZOJI PROJECT
高層・中層・低層住宅混在



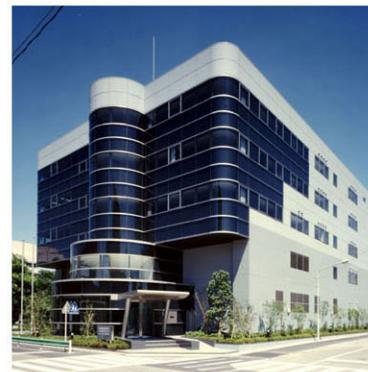
4番町のハウジング
Housing at 4-bancho
RC造5階建地下1階
フラットタイプ1階オフィス



目黒のハウジング
Housing at meguro
RC造3階建地下1階
メゾネット+フラットタイプの組合せ



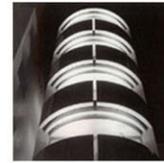
建築 / SPACE CONCEPT





敷地環境、空間高度利用、将来設計、予算、最適性実現
 耐地震、耐強風、耐積雪、耐震診断、耐久性実現
 給排水衛生、空調、電気設備、省エネルギー、快適性実現
 確認申請、建築業者選定、見積、契約協力、工事監理

建築設計
 構造設計
 設備設計
 メンテナンス



日本工業大学 / NIPPON INSTITUTE OF TECHNOLOGY



本館鳥瞰写真



日本工業大学本館太陽光発電システム + 耐震補強
国内大学 NO.1 発電量 新エネルギー財団会長賞
Photovoltaic Power Generation (300KW+11KW)
+ Earthquake Strengthening



ソーラーパネル 300KW+ ソーラーチューブ 11KW

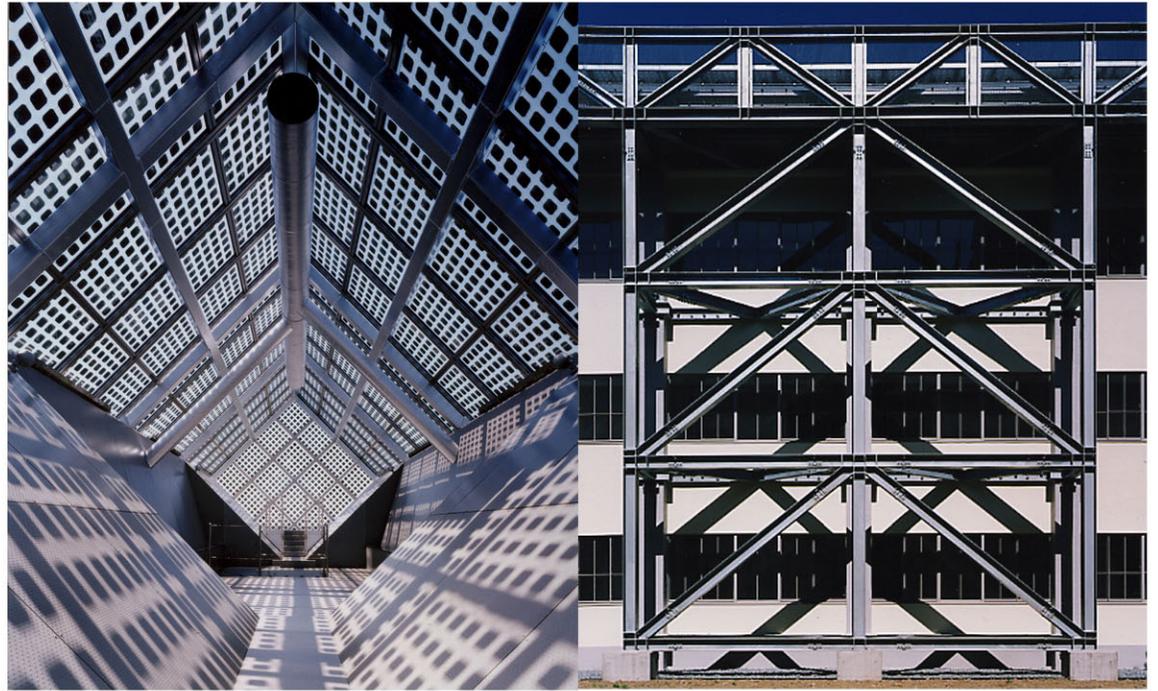
環境教育、 発信拠点としての大学

日本工業大学は2001年に大学キャンパス全域でISO14001を取得したように、大学全域を環境教育の発信拠点としています。太陽光発電設備設置と耐震補強を同時に行った本館、情報工学科棟、建築学科棟、機械工学科棟+マシナリーセンター、スチューデントセンター、先端技術工学センター、ファインプランキングセンター、エネルギーライン等の設計と監理のお手伝いをさせて頂きました。キャンパスのエコミュージアム化が更に推し進められてゆくことは大変に嬉しい事です。





情報工学科棟 + セントラルプラザ + 循環水型噴水



ソーラーチューブ内部

耐震補強構造



エネルギーライン (設備共同溝上部通路)



機械工学科 + マシナリーセンター

アトリウム

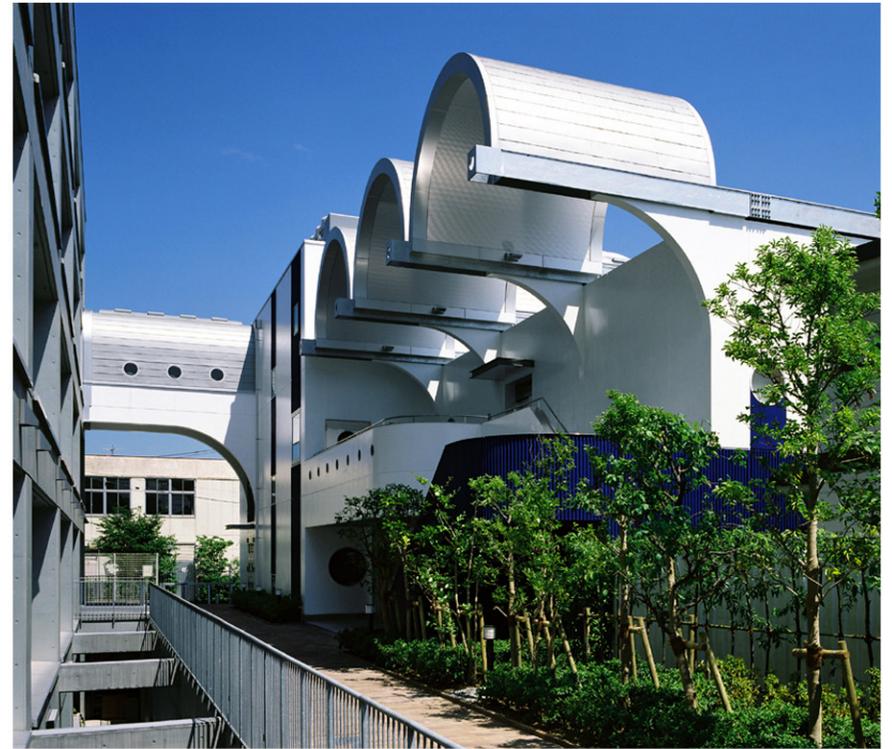


スチューデントラボ

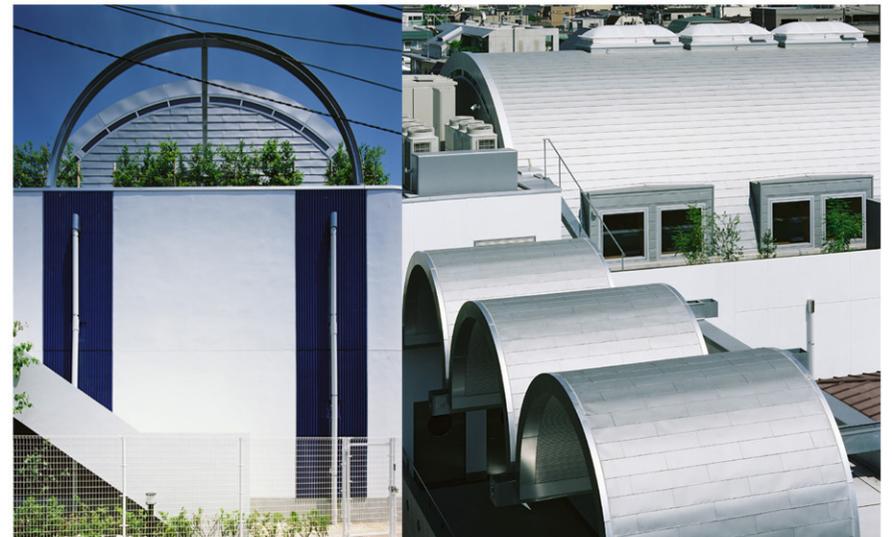


スチューデントセンター

日本工業大学100周年記念ホール / ANNIVERSARY HALL



北西面



南面

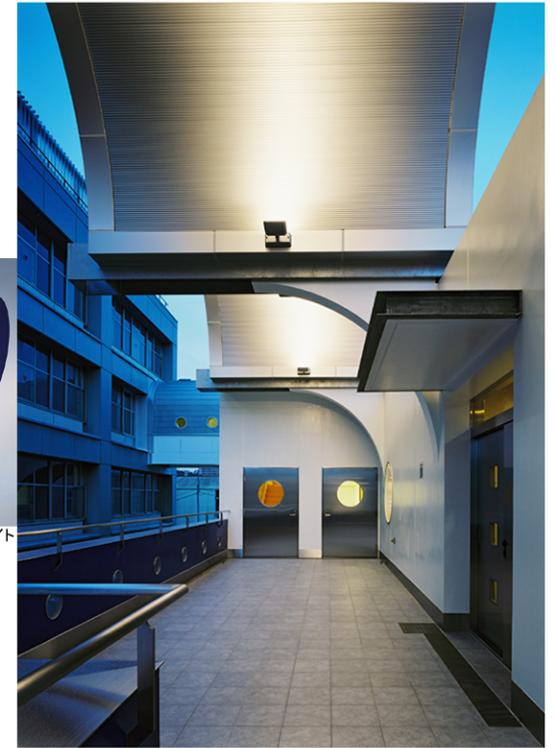
ルーフ



スチューデントホール



トブライト



テラス



記念ホール

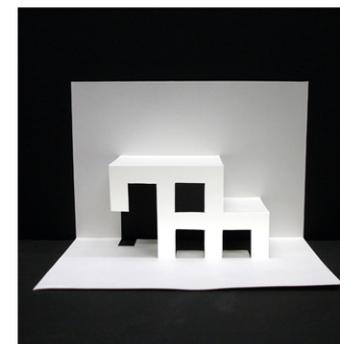
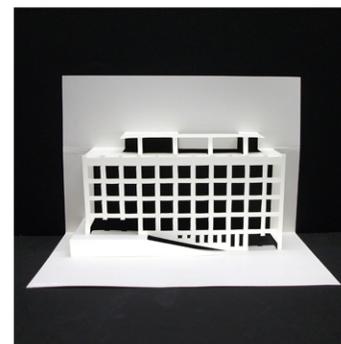
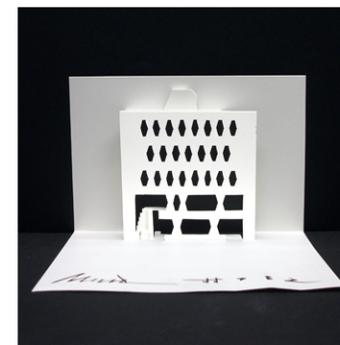
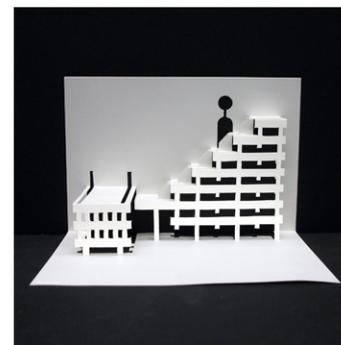
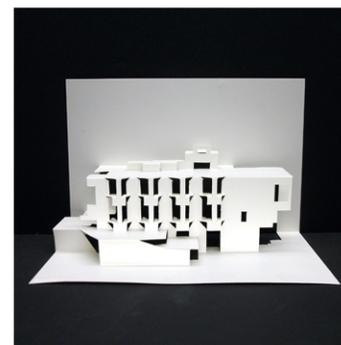


和室



ライブラリー

ギャラリー / GALLERY



折り紙建築 茶谷正洋 / ORIGAMIC ARCHITECTECTURE MASAHIRO CHATANI
「折り紙建築」で著名な東京工業大学清家研究室の先輩である茶谷正洋先生が
“世界建築家サイン入り折り紙建築展”を開かれた時に、私はドイツのシュナイ
イダー・エスレーベン先生と友人のヴォルフガング・デューリング、スイスの
アルフレッド・ロート先生と御友人のフィンランドのアルバー・アアルト夫人
のサイン集めにお手伝いをしました。私のマリオンビルも加えて下さいました。
スペースコンセプトのマークも作って下さり、これは「黄金比」で出来ていると云
われました。気付かれた方は今迄先生お一人でした。 茶谷先生は神様です。



タイムカプセル / TIME CAPSEL

東京都豊島区立千早小学校は1937年に開校いたしました。1987年に創立50周年を迎え記念事業で地上型タイムカプセルが校庭の一角「あすなろの池」の畔に建てられました。創立100周年にカプセルが開かれる時、世界から信頼される平和な日本に、輝く笑顔のあふれる元気な小学生達が育っている事を心より願っております。



阿咩シリーズ/A UN Paintings



阿 · A · 本初

本 質 的 一 元

咩 · UN · 究極



阿咩の間/A UN SPACE

野尻湖/LAKE NOJIRI

人 human
Space 空間
空 time



無軌道丸 / MUKIDOU MARU

(水上歩行器) / WALKING MACHINE ON THE WATER

TAKEICHI ASANO
KOICHI INOUE
KENJI OOKI
KYOSUKE KATAYAMA
NOBUYOSHI SHIMAGUCHI
KEIZABURO FUJII
MASAYUKI MURAGUCHI
KOJI YAGI
HIROSHI YABUKI
MASAKI YAMAGUCHI



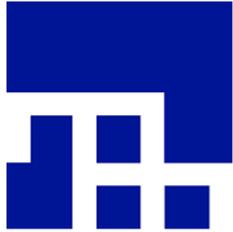
プロトタイプ / PROTOTYPE



プロダクトタイプ / PRODUCT TYPE
実用新案 / PATENT



機械の力を借りずに水の上を歩くという人類の夢を追ってみよう。建築家、インテリア、グラフィックデザイナー、マーケティングマンが集まり、アイデアを出し合った結果、水面上を自由に歩行出来る物体を開発しました。軌道がなく自由に運行出来ることから“無軌道丸”と名付けました。TVの11-PMではオリンピックの水泳選手と競争をして、コロコロ走った“無軌道丸”が勝利しました。ある時にはドーバー海峡を歩いて渡り、ネス湖の怪獣を捕らえに行こうと企画しました。先ずはほぼ同じ距離の相模湾は真鶴と江ノ島の間で実験しました。途中で波風が高くなったので、伴走船でキセルして茅ヶ崎海岸に上陸してしまいました。連絡不十分で待ちぼうけのマスコミに“無軌道丸”遭難か?と報じられ、海上保安庁の捜索船が出動する騒ぎになりました。「現代無軌道青年行状記」と書かれました。



感謝 / THANK YOU VERY MUCH

■ スペースコンセプト

1級建築士事務所 東京都知事登録 第21456号
住所：〒171-0051 東京都豊島区長崎4丁目27-14
TEL:(03)5917-3318・FAX:(03)5917-3319



■ SPACE CONCEPT

MASAYUKI MURAGUCHI & ASSOS.ARCHITECTS & ENGINEERS
address : Post. 171-0051 4-27-14 Nagasaki toshima-ku Tokyo Japan
e-mail : sconcept@mx1.alpha-web.ne.jp <http://www.space-concept.com>